

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
① 氏名			
② 経験年数	17 年	17 年	11 年
経験年数等 障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	③ 障害種別の経験	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害
	① 経営陣の理解促進	これまでに年間700~800社の企業を訪問し、障害者雇用に関する支援を行ってきた。経営陣へは「コンプライアンス」「CSR」の重要性を訴え、他社の障害者雇用の事例紹介や研修を令和4年度実績で66件実施した。研修では障害について理解の他、経営的視点から職場で活躍している障害者がいること、様々な社会資源を利用することで、雇用までのプロセスは決して難しくないことも併せて説明し、企業の方針として障害者雇用を進めることを提案してきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業の責任者として、左記の業務に長年にわたり従事
	② 障害者雇用推進体制の構築	これまで、訪問企業に組織として推進するための体制づくりの提案を行ってきた。障害者を雇用するために、企業としてどのような環境調整が必要かを軸に、受け入れ部署や担当者の設定など、それぞれの企業の状況に応じて提案してきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事
	③ 社内での障害者雇用の理解促進	社員向けの研修を令和4年度に66件実施した。会場での現地研修の他、各営業所や工場等も含めたオンライン研修も実施してきた。 研修内容については、障害者雇用に関する数字データや事例の紹介、障害に関することなど各企業のニーズに合わせた形で実施した。	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定	職務の創出について、独自に「職務の洗いだしシート」を作成し、各部署に提案。出された職務を難易度の高い仕事から低い職務に分け、それぞれを組み合わせることにより、1日の労働量を確保することなどを提案してきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事
	⑤ 採用・雇用計画の策定	相談から採用までの支援の流れについて、「雇用推進シート」を作成し、プランを確認。障害者就業・生活支援センター、職業センターの活用やハローワークへの求人票の提出方法など助言を行ってきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事

⑥ 求人の申込みに向けた募集や採用活動の準備	求人票作成時には、ハローワークと連携し、求人票の作成や助成金制度等の説明を依頼。職業紹介については、担当部署と連携し、円滑に採用手続きが進むよう支援してきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業の責任者として、左記の業務に長年にわたり従事	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事
⑦ 社内の支援体制等の環境整備	社内で障害者の相談を受けるなどの「キーパーソン」を配置を提案。その他、障害者を受け入れる部署だけでなく、会社全体の理解を深めるため、情報の共有化等部署間の連携体制づくりを提案し、障害者雇用理解のための研修を実施してきた。	本法人が受託している、埼玉県の事業の責任者として、左記の業務に長年にわたり従事	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事
⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	支援機関と連携し、採用後に定着を目的とした支援者会議を実施。雇用管理等の相談では、スタッフが企業で経験してきた障害者雇用を元に様々な課題に対しての解決方法を助言している。	本法人が受託している、埼玉県の事業の責任者として、左記の業務に長年にわたり従事	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※（表面）1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】
●援助の件数
令和2年度 802件 令和3年度 715件 令和4年度 720件
●支援業種
農業、鉱業、建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業・小売業、金融業・保険業、不動産業、物品販貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス業、サービス業、公務
●具体的な支援内容
企業を訪問し障害者雇用に関するコンプライアンス、CSRについて説明、障害者雇用企業見学同行、社内研修の実施、職場を確認し業務を提案、雇用管理に関する提案、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター等の社会資源について説明、ハローワーク、障害者就業・生活支援センターへ情報提供、障害者就業・生活支援センターと連携し定着支援

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	事業実施者の経験	事業実施者の経験	事業実施者の経験
経験年数等 障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	① 氏名		
	② 経験年数	10 年	10 年
	③ 障害種別の経験	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害
	① 経営陣の理解促進	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	経験を活かし、障害者雇用の重要性、社会的責任等を中心に企業トップへの理解促進を図る
	② 障害者雇用推進体制の構築	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	障害者生活相談員の配置や、働きやすい環境・風通しの良い環境づくりなどについて、アドバイス
	③ 社内での障害者雇用の理解促進	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	企業の実態やニーズに合わせたセミナーの開催や、人事責任者・担当者との面談を行う
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	関係機関と連携し、適性・能力、特性を把握した上で、具体的な職務の切り出しを行う
	⑤ 採用・雇用計画の策定	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	雇用率達成に向けた新たな採用計画の策定への助言を行う
	⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	求人窓口と連携し、求人条件を整理し、障害種別の特性による面接時のポイントの助言を行う
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	人事担当者、現場従事者に任せるとのではなく、組織として支援体制を組むよう助言
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	本法人が受託している、埼玉県の事業で企業支援アドバイザーとして左記の業務に従事	採用後3ヶ月経過、6ヶ月経過、1年経過後など時期を定めた定着指導を行う